

大阪市公報 (每週水、土曜日發行)



大阪市公報

大阪市役所

●大阪市告示第五百二十三號

昭和十年十二月内務省令第七十二號大阪都市計畫事業高速度軌道受益者負擔ニ關スル件施行細則左ノ通相定ム

昭和十年十二月二十一日

大阪市長 加々美武夫

大阪都市計畫事業高速度軌道建設受益者負擔ニ關スル件施行細則

第一條 本細則ニ於テ省令ト稱スルハ昭和十年内務省令第七十二號大阪都市計畫事業高速度軌道建設受益者負擔ニ關スル件ヲ謂フ

第二條 省令第二條ノ規定スル權利ノ目的タル土地ノ所有者ハ其ノ土地ノ所在、地積、間口ノ長、土地ノ見取圖、權利ノ種類、設定ノ年月日、存續期間、建物所有ノ目的ノ有無、有料無料ノ區別及權利者ノ住所氏名並關係負擔區劃名ヲ第一號様式ニ依リ權利者連署ノ上、工事著手ノ告示ヲ

都市計畫法
↓
内務省令 by 内務省
↓
施行細則 by 大阪市

第三條 前條ノ申告ヲ爲ササルトキ又ハ申告事項適當ナラスト認ムルトキハ市長ハ別ニ之ヲ認定ス

第五條 省令第八條第一項第一號ニ依リ各負擔區劃ハ左ノ四箇地帯ニ區分ス

地帯區分	第一地帯	第二地帯	第三地帯	第四地帯
負擔區劃名	停車場出入口中第一地帯ノ地域ヨリ外方へ	第二地帯ノ地域ヨリ外方へ	第三地帯ノ地域ヨリ外方へ	第四地帯ノ地域ヨリ外方へ
梅通、皿池玉出	七十五間以内ノ地域	七十五間以内ノ地域	七十五間以内ノ地域	七十五間以内ノ地域
南方、阿倍野、西田邊、長居及我孫子	百間以内ノ地域	百間以内ノ地域	百間以内ノ地域	百間以内ノ地域
中津、梅田、淀屋橋、本町、心齋橋、難波、大國寺、天王寺公園及天王寺	五十間以内ノ地域	五十間以内ノ地域	五十間以内ノ地域	五十間以内ノ地域

第六條 各地帯ノ負擔額ハ當該負擔區劃ノ負擔額ヲ各地帯ノ地積ト左ノ地帯配分率トノ乘積ニ按分シテ之ヲ定ム

第一地帯 四

第二地帯 三

第三地帯 二

第四地帯 一

第七條 省令第八條第一項第二號但書ノ主要道路トハ負擔區劃内ノ高速度

軌道敷設道路及之下交會スル幅員六間以上ノ道路トシ、停車場出入口附近ノ道路トハ第一地帯内ニ在リテ其ノ地帯内ノ高速度軌道敷設道路ト交會スル幅員四間以上ノ道路トス
前項ノ規定ニ依ル道路ニ付特殊ノモノハ其ノ都度市長之ヲ定ム

第八條 省令第八條第一項第二號但書ノ主要道路及停車場出入口附近ノ道路ニ接スル土地ノ每一間間口負擔額

大阪市役所 06-6208-7400
ニイラ
ba0026@city.osaka.lg.jp

300向 25x4 = 300向? 200向

大阪市公報 (毎週水、土曜日發行)

(第二號樣式)

負擔區劃名 大阪都市計畫事業高速度軌道建設
 受益者負擔金ノ負擔割合變更願

土地ノ所在地 區 町 丁目 番地
 地 積 坪 合 勺

前記ノ土地ニ對スル昭和 年 月 日大阪市告示第 號大阪都市計畫事業高速度軌道建設受益者負擔ニ關スル件施行細則第九條第一項ノ負擔割合ヲ左記ノ通御變更相成度同條第二項ニ依リ連署ノ上及御願候也

負擔金ノ割合

昭和 年 月 日

住所 氏名

大阪市長

殿

(第三號樣式ノ一)

受益者負擔金分割延納願

一金

但大阪都市計畫事業高速度軌道建設

負擔區劃受益者負擔金

分納回数	分納金額	納付期限	分納回数	分納金額	納付期限
第一期		昭和 年 月 日 第十一期	第一期		昭和 年 月 日
第二期		昭和 年 月 日 第十二期	第二期		昭和 年 月 日

第三期第三號樣式ノ一ノ通り

右ノ通分割延納致度昭和十年十二月二十一日大阪市告示第五百二十三號大阪都市計畫事業高速度軌道建設受益者負擔ニ關スル件施行細則第十一條乃至第十四條了知ノ上分納履行ヲ保證スル爲左記證書ニ質權ヲ設定シ質權設定承諾書添付及御願候也

昭和 年 月 日

住所

負擔義務者

大阪市長

殿

記

(第三號樣式ノ三)

受益者負擔金分割延納願

一金

但大阪都市計畫事業高速度軌道建設

負擔區劃受益者負擔金

分納數	分納金額	納付期限	分納回数	分納金額	納付期限
第一期		昭和 年 月 日 第十一期	第一期		昭和 年 月 日
第二期		昭和 年 月 日 第十二期	第二期		昭和 年 月 日

第三號樣式ノ一ノ通り

大阪市公報 (毎週水、土曜日發行)

四

第三期	第四期	第五期	第六期	第七期	第八期	第九期	第十期
昭和 年 月 日 第十三期	昭和 年 月 日 第十四期	昭和 年 月 日 第十五期	昭和 年 月 日 第十六期	昭和 年 月 日 第十七期	昭和 年 月 日 第十八期	昭和 年 月 日 第十九期	昭和 年 月 日 第二十期

右ノ通分割延納致度昭和十年十二月二十一日大阪市告示第五百二十三號大阪都市計畫事業高速度軌道建設受益者負擔ニ關スル件施行細則第十一條乃至第十四條了知ノ上分納擔保トシテ左記證券提供及御願候也

昭和 年 月 日

住所

負擔義務者

大阪市長

殿

記

(第三號樣式ノ二)

受益者負擔金分割延納願

一金

知ノ上分納擔保トシテ左記土地ニ一番擔當權ヲ設定致シ登記承諾書並登録稅相添及御願候也

昭和 年 月 日

住所

負擔義務者

大阪市長

殿

記

(第三號樣式ノ四)

受益者負擔金分割延納願

一金

但大阪都市計畫事業高速度軌道建設

負擔區劃受益者負擔金

分納回数	分納金額	納付期限	分納回数	分納金額	納付期限
第一期		昭和 年 月 日 第十一期	第一期		昭和 年 月 日
第二期		昭和 年 月 日 第十二期	第二期		昭和 年 月 日

第三號樣式ノ一ノ通り

右ノ通分割延納致度昭和十年十二月二十一日大阪市告示第五百二十三號大阪都市計畫事業高速度軌道建設受益者負擔ニ關スル件施行細則第十一條乃至第十四條了知ノ上保證人連署及御願候也

昭和 年 月 日

住所

五

大阪市公報 (毎週水、土曜日發行)

(第四號様式)

負擔區劃名 大阪都市計畫事業高速度軌道建設
受益者負擔金減免申請書

負擔義務者	住所	①
保證人	住所	①
住所	保護人	①

大阪市長 殿

負擔區劃名	減免ノ受ケムトスル土地ノ所在地	區	町	丁目	番地
右大阪都市計畫事業高速度軌道建設受益者負擔ニ關スル件第十二條ニ依リ減免相成度同施行細則第十五條ニ依リ此段申請候也		區	町	丁目	番地
昭和 年 月 日		區	町	丁目	番地
受益者住所氏名		區	町	丁目	番地
納付義務者		區	町	丁目	番地
納付義務者 氏名		區	町	丁目	番地
納付管理者		區	町	丁目	番地
納付管理者 殿		區	町	丁目	番地

(第五號様式)

負擔區劃名 大阪都市計畫事業高速度軌道建設
受益者負擔金納付管理局

負擔義務發生ノ土地	區	町	丁目	番地
納付義務者	住所	氏名		
納付管理者	住所	氏名		

大阪市長 殿

右土地ニ對スル大阪都市計畫事業高速度軌道建設受益者負擔ニ關シ大阪市内ニ住所又ハ居所ヲ有セザルヲ以テ前記ノ者ヲ管理人ニ選定致候ニ付連署此段及御届候也

昭和 年 月 日

右 納付義務者
納付管理者

大阪市長 殿

(第六號様式)

負擔區劃名 大阪都市計畫事業高速度軌道建設受益者負擔金納付管理局
納付義務者住所、居所變更届

舊住所	新住所

●大阪市告示第五百二十四號

本市會ノ議決ヲ經タル大阪府大阪市特別經濟歲入出追加豫算ノ要領左ノ如シ

昭和十年十二月二十一日

大阪市長 加々美武夫

昭和十年度大阪府大阪市

歲入出追加豫算

第九款 國庫補助金	九〇、三三九
第四項 救護費補助金	九〇、三三九
第十款 府補助金	五、一八〇
第四項 救護費補助金	五、一八〇
第十六款 繰越金	四〇、八五四
第一項 前年度繰越金	四〇、八五四
第十七款 雜收入	一、五、三五
第三項 精神病者監護費及行旅病人取扱費繰越金	一、三、三六
第四項 救護及埋葬費繰越金	六、六、六
第十三項 雜入	五、五〇〇
第十八款 組入金	三、三、三
第四項 公債費ヨリ組入	三、三、三
歲入合計	一、三、九、三三六
第六款 土木費	三、七、〇〇〇
第三項 水路費	三、七、〇〇〇
第九款 動物園費	五〇、〇〇〇
第四項 維持設備費	五〇、〇〇〇
第十九款 傳染病豫防費	一、五、八〇八
第一項 豫防消毒費	一、五、八〇八
第三項 臨時種痘費	三、九七
第二十款 傳染病院費	一、〇、〇〇〇
第一項 給料	九〇、〇〇〇
第二項 雜給	一、三、三六
第六款 土木費	三、七、〇〇〇
第三十三款 市役所費	三、〇、〇〇〇
第一項 廳舍費	三、〇、〇〇〇
第五十六款 水害對策基本調査費	一、七、七、七
第一項 水害對策基本調査費	一、七、七、七
第五十七款 水害防止事業費	一、五、三、三
第一項 給料本年度支出額	九、三、六
第二項 雜給本年度支出額	二、〇、三
第三項 需用費本年度支出額	五、九、〇
第四項 工事費本年度支出額	三、三、三
第五款 雜收入	三、三、三
第五款 受託事業費收入	三、〇、〇〇〇
第一項 工費收入	三、〇、〇〇〇
第八款 組入金	三、三、三
第十款 繰越金	三、三、三
第一項 前年度繰越金	三、三、三
歲入合計	一、四、九、三三六
第七款 水害防止溝渠修築費	三、三、三
第一項 給料	三、三、三

大阪市公報 (毎週水、土曜日發行)

改正

額トス

擔保物件ノ價格著シク低下シタルトキハ更ニ擔保ヲ增徴ス

第十條 負擔金ノ分割延納ヲナス場合ニ於テハ日歩^{一錢四厘}ニ相當スル増負擔金ヲ徵

收ス但シ日歩ニ付キ市長ニ於テ必要ト認ムルトキハ之ヲ増減スルコトヲ得

第十一條 負擔金ヲ分割延納スル場合ハ之カ金額決定通知ノ日ヨリ三年ヲ超エサル期間ニ

於テ一々年ニ付二回宛ニ分納スルモノトス

但シ時宜ニヨリ之カ回数ヲ増減スルコトヲ得

第十二條 負擔金、分納負擔金及増負擔金ノ納付期限ハ納額告知書發行ノ日ヨリ三十日以

内トス

目次番號

一四

前街地建築物法第六條第三項ノ道路ノ
境域外ニ在ル地ニ對スル負擔金取扱方針

六月八日

月 日 施行 淨

校 編 録

昭和八年六月二十日起案

臨時高
鐵道建設部
次長

業務課長 徵收係長

係員

電氣局長

合 議

部長 監查課長

係長

係員

部長 庶務課長

係長

係員

課長

係長

係員

名 件

市街地建築物法第二十六條第二項ノ道路ノ境域内ニ在ル
土地ニ對スル負擔金取扱方ノ件

市街地建築物法第二十六條第二項ニ所謂道路ハ建築線決定ノ

基本タル道路ニシテ受益者負擔金徵收ノ基本タル道路ニアラスト

解スルヲ當ナリトス 依ツテ市街地建築物法第二十六條第二項ノ

道路ノ境域内ニ在ル土地ニ對スル高速度軌道建設受益者負擔金ハ之ヲ徵收スルモノトス

參考

市街地建築物法抄

第二十六條

本法ニ於テ道路ト稱スルハ幅員九尺以上ノモノヲ謂フ道路ノ新設又ハ變更ノ計畫アルトキハ勅令ノ定ムル所ニ依リ其ノ計畫ノ道路ハ之ヲ道路ト看做ス備考

一、土木部

於テハ道路新設擴張受益者負擔ニツキ昭和八年五月十一日省令改正以前迄ハ市街地建築物法第二十六條

第二項ノ道路ハ負擔金徵收ノ基本タル道路ニ非ス尚或モ

規定ナキヲ理由トシ徵收セリ

改正規定ニ於テハ受益者申請ニヨリ必要アリト認メタルトキハ負擔金ヲ減免スルコトヲ得ト變更セリ

二、水道部

於テハ水道受益者負擔ニツキ市街地建築物法第二十六條第二項ノ道路ハ道路ノ供用開始ニ至ル迄負擔金徵收ノ基本タル道路トシテ扱ハズ從テ徵收セリ

第九條 本令施行ニ關シ必要ナル事項ハ市長之ヲ定ム

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

高速鐵道ノ受益者負擔賦課ノ理由及賦課方法

(ハ) 事業着手ノ時ヨリ起算シ十年ヨリ長キ期間ノ定メアル地上權永小作權及賃借權ノ目的タル有租地ノ地上權者、永小作人及賃借人

(ニ) 公用又ハ公共ノ用ニ供セラレザル無租地ノ地上權者、永小作人及賃借人
右ハ都市計畫事業ノ受益者負擔ニ關スル在來ノ内務省令規定ノ受益者ニ同シ

五、受益者負擔金算定方法

(一) 高速線停車場^{毎三箇ノ負担區トシ}土^該地ノ狀況ニ依リ等級ヲ甲乙丙ノ三等ニ分チ^該區劃内一坪當リ平均受益者負擔金ヲ左ノ通トシ前號ノ土地坪數ニ之ヲ乘シ^{該區劃内ノ}受益者負擔金總額トス

地下鐵道ノ場合	都心部	甲	一五圓
	其他	乙	一〇圓
高架鐵道ノ場合	集團商工業地	乙	一〇圓
	其他	乙	一〇圓

比較的開發セル郊外地域 (三百間) 乙 六圓

- 率ヲ四、二、一ノ割合トシ該區劃ノ負擔金額ヲ負擔區ノ負擔比率ト其ノ坪數トニ按分シテ各負擔區ノ負擔金額ヲ算定スルコト
- 第一 受益者負擔區 (停車場出入口ヨリ六十間以内) 比率 四
- 第二 (同上六十間乃至百二十間以内) 〃 二
- 第三 (同上以外) 〃 一

最近ニ於テ開業セシ大阪鐵道及新京阪電鐵ノ沿線地價ガ工事着手當時ト開業後ノ今日ト如何ナル狀態ニ在ルカヲ調査スルニ別表ノ如ク大阪鐵道ハ約六年新京阪電鐵ハ約三年ニ過ギサルニ多キハ十九割少ナキモ二三割ノ増加ヲ示シ金額ニ於テ多キハ百九十八圓少ナキモ十圓内外ノ増加ヲ示セリ是レ素ヨリ時日ノ經過ニ因ル自然ノ値上リアルベキモ大阪鐵道並新京阪電鐵ノ開業ガ主タル原因タルコトハ疑フノ餘地ナシ從ツテ本市ガ高速鐵道ヲ敷設シタル曉ニ於テ停車場附近ニ於ケル地價ガ自然騰貴ヲ來スコトハ想像ニ難カラズ而シテ從來都市計畫事業ノ受益者負擔ニ關スル内務省令ニ於テ地上權者ヲ受益者トスル場合ノ地上權存續期間ノ最短殘期ヲ十年トナセルニ徴シ都市計畫事業ニ因ル利益ノ實現ニハ事業着手後少クモ十年

ナラシメ得ルコト

(三) 受益者負擔ヲ課スルコトニ依リ最モ緊要ニシテ而カモ多大ノ資本ヲ要スル
高速鐵道事業ヲ比較的容易ニ且ツ速ニ實施スルヲ得都市ノ發展上裨益スル
所少ナカラザルコト

二、受益者ニ負擔セシメントスル金額

受益者負擔トシテ賦課セントスル金額ハ各受益者ノ受益程度ヲ標準トシテ應分ノ金
額ヲ提供セシメ費用ノ一部ヲ補填スルヲ原則トスルモノニシテ今回施行セントスル
高速鐵道第一號線中南方我孫子間十哩餘ノ建設費總額約六千九百九十六萬餘圓ニ就
テ謂ヘバ其ノ約五分ノ一即千四百萬圓弱ヲ受益者ニ負擔セシメントスルモノニシテ
右ノ額ハ略ホ停車場建設費(千四百二十一萬圓)ニ相當ス而シテ右建設費ノ内車輛費電
氣工事費建物費事務費需用費雜支出等ヲ除キ用地費軌道工事費及道路擴築費ノミヲ
合計シタル直接軌道關係工事費六千萬圓弱ニ對シテハ約二割三分ニ相當ス

三、賦課セントスル地域

高速鐵道ノ築造ニ依リテ沿線ニ及ホス利益ハ沿線地價ノ昂騰ニヨリテ反射セラレ
モノヲ最トス就中停車場附近ニ於テ特ニ著シキモノアルベシ故ニ高速鐵道事業ニ於
テ受益者負擔金ヲ課スル場合ニハ停車場附近ニ限り且土地ニ課スルヲ適當トス而シ
テ高速鐵道ニ於テハ約半哩乃至一哩程度ニ於テ停車場ヲ設置セラレ之ヲ今回施行セ
ントスル高速第一號線中南方我孫子間ニ就テ見ルモ其ノ平均距離ハ〇、八一三哩ニシ
テ其ノ最短距離ハ〇、五六哩ニ過ギズ又外國ニ於テ高速線ニ對スル徒歩行程ハ約二分
ノ一哩ヲ標準トシテ施設セラル、ノ例ニ鑑ミ人家ノ連擔セル商業地域^ユニ在リテハ停
車場ヲ中心トシテ約四分ノ一哩即約二百間ノ範圍又郊外ノ人家ノ密集セザル地域ニ
在リテハ交通設備不充分ナル爲メ一層廣キ範圍ニ利益ノ及ブベキヲ以テ此ノ場合ハ
三百間ノ範圍内ニ在ル土地ハ高速鐵道ノ爲メ著シク利益ヲ受クル地域ナリト推定ス
ルヲ妥當ト謂フベシ依テ受益者負擔金賦課地域ヲ上記ノ通設定スルモノトス

四、費用ヲ負擔セシムベキ者

- (イ) 有租地ノ所有者(但シ「ロ」及「ハ」ノ場合ヲ除ク)
- (ロ) 質權ノ目的タル有租地ノ質權者

目次

- 一、受益者負擔金ヲ課スル理由
 - 二、受益者ニ負擔セシメントスル金額
 - 三、賦課セントスル地域
 - 四、費用ヲ負擔セシムベキ者
 - 五、受益者負擔金算定方法
 - 六、各受益者ニ對スル賦課方法
 - 七、負擔金納付義務者
 - 八、受益者負擔收入概算
- 參考一、土地價格增加狀況
- 參考二、外國ノ例

一、受益者負擔金ヲ課スル理由

都市計畫法第六條第二項ニ「主務大臣必要ト認ムルトキハ勅令ノ定ムル所ニ依リ都市計畫事業ニ因リ著シク利益ヲ受クル者ヲシテ其ノ受クル利益ノ限度ニ於テ前項ノ費用ノ全部又ハ一部ヲ負擔セシムルコトヲ得」トアリ從來道路ノ新設擴築路面ノ改良又ハ下水道事業等ニ對シ内務大臣ニ於テ受益者ニ對シ負擔金ヲ課スルコトヲ認メ現ニ實施セル事例少ナカラザルナリ今回本市ガ都市計畫事業トシテ高速鐵道事業ヲ實施セントスルニ當リ前掲都市計畫法第六條第二項ニ依リ本事業ニ因リ著シク利益ヲ受クル者ニ對シ内務大臣ノ指定ヲ受ケ本事業ノ執行ニ要スル費用ノ一部ヲ負擔セシメントス其ノ理由左ノ如シ

(一) 高速鐵道布設ノ爲メ其ノ沿線殊ニ停車場附近ハ交通ノ便益ヲ増シ地況發展シ地價自然ニ騰貴スルヲ以テ土地所有者ハ勞セズシテ經濟的利益ヲ享受スルコト

(二) 前項受益者ガ受益ノ程度ニ應シ其ノ一部ヲ提供スルコトハ經濟上苦痛ナク容易ニ行ハレ其ノ結果ハ市ノ負擔スヘキ建設費ヲ輕減スルコトヲ得從ツテ又料金ヲ低廉ナラシメ得ルヲ以テ引イテ一般市民ノ負擔ヲ輕減シ且ツ公平

ノ期間ヲ要スルモノトナセルヲ窺フニ足ル故ニ今後十年間ヲ豫想シテ受益程度ヲ推定スルトキハ地價ノ昂騰ハ一層著シキモノアルベク上記ノ土地等級ニ依ル一坪當リ平均負擔金額ハ敢テ過當ナラザルベシ又停車場トノ距離ノ遠近ニ依ル各負擔庫ノ負擔比率モ十年後ノ豫想トシテハ相當ニシテ公平ヲ欠クガ如キコトナキモノト認ム後ニ外國ノ例トシテ參考ニ記載シタル紐育市「イスタン、パークウエ」高速鐵道ノ「エチカ、アヴエニユ」支線ノ建設ニ關聯シ研究ノ結果ニ依ル受益者負擔比率ヲ示セバ左ノ如シ

- A 地帯（停車場ヨリ二五〇呎以内） 一敷地當リ受益者負擔金 五三〇弗 比率三、九八
- B 地帯（同二五〇呎乃至五〇〇呎以内） 〃 〃 二三二弗 〃 一、七四
- C 地帯（同五〇〇呎乃至一、二〇〇呎以内） 〃 〃 一三三弗 〃 一、〇〇

六、各受益者ニ對スル賦課方法

(一) 各負擔庫ニ割當テラレタル負擔金ヲ該負擔庫域内ノ道路ノ狀況ニ依リ道路ニ接スル部分ノ長ニ依ル割當ト土地ノ面積ニ依ル割當トヲ一定ノ比率(例へば道路三、土地七或ハ道路四、土地六等)ニ依リ兩分シ其ノ一ハ道路ニ接スル部分ノ長

ヲ受クル程度ニ應シ其ノ配分割合ヲ増スコトヲ得ルコト例へば幹線道路ニ接スル土地ハ幹線道路以外ノ道路ニ接スル土地ヨリモ間口一間當リ五割増停車場出入口ヨリ三十間以内ノ道路ニ接スル土地ハ更ニ三割増トスル等其ノ利益ノ程度ヲ參酌シ特別ノ持分ヲ定メ其ノ積數ニ按分割當ヲナシ得ルコト、シ利益ヲ受クル程度ニ應シ成ルベク公平ナル配分ヲナスコト

(三) 同一ノ土地ニシテ十年以内ニ高速鐵道新設ノ費用ヲ負擔スベキ關係ニアル場合例へば同一ノ土地ガ十年以内ニ甲乙兩停車場ノ受益區域トナリ又地下鐵道ト高架鐵道ト交叉シ兩者ノ停車場ニ對シ重複シテ負擔ヲ要スル場合又ハ土地ノ狀況ニ依リ其ノ利用上斟酌スベキ事由アル土地ハ負擔ノ一部ヲ免除スルコトヲ得ルコト

七、負擔金納付義務者

工事着手ノ日ノ現在ニ依ル受益者トシ若シ負擔金完納前ニ受益者ニ異動アリタル場合ハ未納ノ負擔金ハ新タニ受益者トナリタル者之ヲ納付スルコト、シ負擔金ハ相當ノ擔保ヲ徵シ利子ニ相當スル増負擔金ヲ納付セシメ三年内ノ分納ヲ認ムルコト

参考一

土地價格增加狀況

最近ニ於テ開業セシ大阪鐵道及新京阪電鐵ノ沿線地價ガ工事着手當時ト開業後ノ今日ト如何ナル狀態ニ在ルカラ調査スルニ左表ノ如シ

(一) 市街地

◎ 大阪鐵道

停留場名	天王寺			
	大正十一年地價	現在評價	差引増加	増加歩合
A地帯 六十留場以ヨリ	一〇二	三〇〇	一九八	一九・四一
B地帯 六十間以乃内至	七〇	一二五	五五	七・八五
C地帯 二百二十間以乃内至	六〇	一〇六	四六	七・六六
平均	七七	一七七	一〇〇	一二・九九

◎ 新京、阪電鐵

A地帯 六十留場以ヨリ	二四二	三二二	七〇	二・八九
B地帯 六十間以乃内至	一九二	二五五	六三	三・二八
C地帯 二百二十間以乃内至	二六五	三五六	九一	三・四三
平均				

(二) 郊外地

◎ 大阪鐵道

停留場名	河堀口				北田邊			
	大正十一年地價	現在評價	差引増加	増加歩合	大正十一年地價	現在評價	差引増加	増加歩合
A地帯 六十留場以ヨリ	三二	五八	二六	八・一二	二六	四八	二二	八・四六
B地帯 六十間以乃内至	三〇	五五	二五	八・三三	二二	三七	一六	七・六一
C地帯 三百二十間以乃内至	三二	五一	二〇	六・四五	二二	三〇	九	四・二八
平均	三一	五五	二四	七・七四	二三	三八	一五	六・五二

◎新 京 阪 電 鐵

停 留 場 名	長	柄	橋	柴	島			
						大正十四 年地價	現在評價	差引増加
A 地 帶 (六十間以ヨリ)	一一三	二一〇	八八	七・二	五六	七〇	一四	二・五〇
B 地 帶 (六十間以內至)	一一二	一九五	八三	七・四一	四五	五五	一〇	二・二二
C 地 帶 (三百二十間以內至)	一〇九	一七〇	六一	五・六〇	三八	四六	八	二・二一
平 均	一一四	一九二	七八	六・八四	四六	五七	一一	二・三九

備 考

1. 停留場ヲ中心トシテ二百間(郊外地ハ三百間)以內ノ土地ヲA地帯六十間以內、B地帯六十間乃至百二十間以內、C地帯百二十間以外ノ三地帯ニ區別シ各地帯毎ニ東西南北ノ四箇所ニツキ調査シ之ヲ平均シタルモノナリ但シ格段ノ相違アルモノハ該方面ヲ除外シ又A地帯ハ中央部一箇所ヲ加ヘ五箇所ヲ平均セリ

大ナル影響アルヲ窺フニ足ル而シテ河堀口、北田邊、長柄橋、柴島ノ各
設工事着手當時ニ於テハ各地帯ノ地價ニ甚シキ徑庭ナキモ天王寺及天神橋六
丁目ノ二箇所ニ於テハ各地帯ノ地價ニ高低ヲ生ゼルハ既設國有鐵道、軌道及道
路等ノ交通機關ノ爲當時既ニ其ノ影響ヲ受ケタルニ因ルモノト認メラル
3. 尙現在ノ地價ニハ時日ノ經過ニ因ル自然ノ値上リアルベキヲ以テ上記ノ増加
歩合ハ總テ停留場設置ノ事由ノミニ因ルモノト謂フヲ得ザルモ夫等ノ調査困
難ナレバ暫ク其ノ儘ヲ掲グルコト、セリ
次ニ電鐵事業ノ開始ニ因リ停留場ヲ中心トスル前記各地帯ノ受益程度ノ比率ヲ求ム
ルニ左ノ如シ

◎大 阪 鐵 道

停 留 場 名	天 王 寺		河 堀 口		北 田 邊		平 均 比 率
	增加額	比率	增加額	比率	增加額	比率	
A 地 帶	一九八	四・三〇	二六	一・三〇	二二	二・四四	二・六八
B 地 帶	五五	一・二二	二五	一・二五	一六	一・七八	一・四一

鐵道受益者負担金
海外事例

◎新 京 阪 電 鐵

C 地 帶	天神橋六丁目		長柄橋		柴島		平均比率
	増加額	比率	増加額	比率	増加額	比率	
A 地 帶	一四〇 ^円	二・二二	八八 ^円	一・四四	一四 ^円	一・七五	一・八〇
B 地 帶	七〇	一・一一	八三	一・三六	一〇	一・二五	一・二四
C 地 帶	六三	一・〇〇	六一	一・〇〇	八	一・〇〇	一・〇〇

1. C地帯ノ増加額ヲ一トシ各地帯ノ比率ヲ示シタルモノナリ而シテ大阪鐵道ノ各驛ハ約六年新京阪ノ各驛ハ約三年間ニ於ケル實況ナリ

2. 之ニ依ルトキハA地帯及B地帯ノ比率ハ經過年月ノ少ナキ新京阪ヨリモ經過年月ノ多キ大阪鐵道ノ方遙ニ大ナリ故ニ十年ヲ一期トシテ電鐵事業ノ効果ヲ

外 國 ノ 例

都市計畫法第六條第二項ニ依レバ都市計畫事業ニ因リ著シク利益ヲ受クルモノアルトキハ受益者負擔ヲ賦課スルコトヲ得トアリテ受益者負擔ヲ伴フ事業ノ種類ニ付テハ何等限定スル所ナキモ從來我國ニ於テ受益者負擔ヲ賦課スルコトヲ認メタル都市計畫事業ノ種類ハ道路廣場ノ新設擴張、路面ノ改良、河川運河ノ新設改修及下水道事業ノ四種類ニ過ギズ今外國ノ例ヲ見ルニ獨逸ニ於テハ街路、廣場、下水道、阜頭、灌溉排水設備及照明設備等ノ事業ニ受益者分擔金制度ヲ適用シ英吉利、佛蘭西、白耳義ノ諸國ニ於テモ略ボ之ニ同シ北米合衆國ニ於テハ街路ノ新設、擴張、勾配修正、鋪裝、再鋪裝等ノ街路改良、公園ノ新設、下水道下水處分場ノ築造、堤防護岸築造等ヲ其ノ主ナルモノトス尙之等事業ノ外都市ニヨリテハ街路撒水撤油、歩道除雪、道路掃除、歩道修理、路上自動車置場ノ整理、街路樹ノ植栽手入、蛾ノ驅除、雜草除去、敷地土盛等ノ事業ニ付テモ受益者負擔ヲ賦課セル例アルモ未ダ高速鐵道ノ經費ヲ受益者負擔ヲ以テ支辨シタル實例ナシ然レドモ高速鐵道ノ敷設ニ因リ特ニ利益ヲ受クル者ニ對シ一定ノ負擔ヲ課スルコトハ極メテ妥當ナル方法ナリトスル意見ニ傾キツ、アルガ如シ

近年紐育市ニ於ケル交通状態ハ人口ノ増加ト共ニ益々繁劇ヲ加ヘ市ガ高速度線ヲ計
畫シ之ガ建設ニ全力ヲ盡スモ尙都心地域ノ繁榮ニ追隨スルコトヲ得ス大戰ノ終了後
第二期地下高速線建設ノ完成ヲ告グルト共ニ市ノ交通状態ハ又々名狀スベカラザル
混雜ヲ呈スルニ至リタルヲ以テ更ニ第三期計畫ヲ樹ツルニ至レリ此ノ計畫案ハ頗ル
大規模ニシテ全線ノ工費豫算ハ四億弗ヲ算シ設備費其ノ他二億弗ヲ加フルトキハ實
ニ六億弗ノ巨額ニ達スルモノナリ而シテ新計畫ノ地下鐵道ニ對シテハ從來ノ如ク會
社ト協同セズ建設費、設備費共其ノ全部ヲ市ニ於テ支出スルコト、ナセルガ市債發行額
ハ州ノ法律ニテ市稅賦課査定額ノ一割以下ニ制限セラレアル爲メ其ノ財源ヲ得ルニ
頗ル困難セルモノ、如ク總費用六億弗ノ内二億四千萬弗ヲ市債ニ依リ一億八千七百
萬弗ヲ短期借入金一億三千八百萬弗ヲ受益者負擔金殘リヲ市稅收入ヨリ支出スルノ
案ヲ立テタリ之ニ依ルトキハ工費四億弗ノ三四・五%即チ三分ノ一強ハ受益者負擔金
ヲ以テ支辨セントスルモノニシテ設備費其ノ他(但シ建設中ノ利子ヲ除ク)ヲ加ヘタル
總費用五億六百七拾六萬五千弗ニ對シテハ二七・二三%即チ約三十七分ノ十ヲ受益者

スル適當ナル根據ニツキ研究セラレタル所ニ依レシ

既設地下鐵道ノ附近ニ在ル土地ニシテ地下鐵道ノ爲メ地價ニ著シク影響ヲ及ボシタ
リト看做サルベキモノ、相對的評價格ハ高速鐵道及土地改良事業完成ノ曉ニ於テハ
停車場ヨリ二百五十呎ノ距離内ニ在ル土地ノ平均評價格ハ停車場ヨリ千二百呎ヲ超
ユル地帯ノ平均地價ノ二倍又二百五十呎ヨリ五百呎ノ範圍内ニ在ル土地ハ一倍三分
五厘又五百呎ヨリ千二百呎ノ範圍内ニ在ル土地ハ一倍〇五厘ニ相當スルコトヲ發見
セラレタリ此ノ相對的地價ヲ標準トシ此ノ「ユチカアヅエニユ」延長線ニ付キ其ノ費
用ヲ分賦セントシタル受益者負擔ノ豫想區域竝ニ受益者負擔額左ノ如シ

「ユチカアヅエニユ」延長線ノ三線ノ建設見積費用五、二〇〇、〇〇〇弗内四、八〇
〇、〇〇〇弗ハ復線費用四〇〇、〇〇〇弗ハ急行線費用ニシテ四、八〇〇、〇〇〇弗ハ
受益地域全部ニ對スル一般の受益者負擔ニ依リテ徵收シ殘額四〇〇、〇〇〇弗ハ
急行列車停車場附近ニ在ル土地ニ對シテ附加的受益者負擔トシテ之ヲ賦課スル
モノトセラレタリ仍テ茲ニハ復線費用ノ配分方法ノミニ就キ掲グ

受益地域内ノ停車場ヨリ千二百呎ノ距離内ニ在ル土地ヲ内側受益者負擔地帯千二百

呎ノ距離外ニ在ル土地ヲ外側受益者負擔地帯トシ内側受益者負擔地帯ヲ第一、第二、第三ノ三地帯ニ區別ス即チ左ノ如シ

A 地帯 停車場ヨリ二五〇呎ノ距離内ニ在ル土地全部ヲ包含ス

B 地帯 〃 二五〇呎乃至五〇〇呎ノ距離内ニ在ル土地全部ヲ包含ス

C 地帯 〃 五〇〇呎乃至一、二〇〇呎ノ距離内ニ在ル土地全部ヲ包含ス

D 地帯 外側受益者負擔地帯ニシテ受益地域内ニ在ル土地ニシテ他ノ地帯ニ包含セザルモノヲ包含ス

而シテ前記ノ既設地下鐵道ニ於ケル相對的標準地價ヲ根據トシ總テノ改良事業ヲ完成シ且其ノ經費ノ支出ヲ終リタル場合ニハA地帯、B地帯及C地帯ニ於ケル一敷地當リノ平均價格ハ夫々D地帯ニ於ケル一敷地當リノ平均價格ノ二倍、一倍三分五厘、一倍〇五厘トナルモノト假定シ又地下鐵道ノ爲メノ及其ノ他ノ受益者負擔ヲ支拂ヒタル後ニ於テハ各地帯ニ於ケル土地ノ價格ハ事業費(現在地價ノ三分ノ一)ノ外鐵道及局部的改良事業ノ爲メニ受給者負擔額ノ二倍ニ相當スルニ定メタル

地帯別	平均現在價格 (一九一六年度評價額)	業務進行後 一敷地當リ平均價格	平均土地増價額	事業費、局部的改良 事業費ノ倍額ノ總和	土地所有者ノ利益	土地所有者負擔額
A 地帯	六二四	二、四五二	一、八二八	七六八	一、〇六〇	五三〇
B 地帯	四七四	一、六五五	一、一八一	七二八	四六三	二二二
C 地帯	三四五	一、二八七	九四二	六七五	二六七	一三三
D 地帯	三五二	一、二二六	八七四	六七七	一九七	九九

備考

事業費トハ建設工事中ノ諸種ノ費用ニ充ツル爲メ土地所有者ハ現在價格ノ三分ノ一ニ相當スル金額ヲ支出スルヲ要スルモノト看做サレタルモノナリ局部的改良事業費トハ街路ノ地均シ緑石鋪裝及排水工事等ノ一敷地當リ平均價格ニシテ二百八十弗ヲ要スルモノトセラレタリ

第一部

7
廣

件名 高速度軌道受益者負擔關之停車場出入口決定件	市長	昭和×年×月×日起案 電氣局長	月
	助役		日
	合議		日
	監查部長	起 建設部長	日
	部長	部長	日
	課長	次長	日
	係主任	業務課長	日
	係員	徵收係長	日
		土木係長	日
		建築係長	日
		係員	日

高速度軌道建設受益者負擔金徵收豫定額決定
 爲昭和五年四月內務省令第十三號第一條
 各停車場出入口。左記要項。依別紙圖面(縮尺
 千二百分之一)位置如下。

記

一 停車場各出入口。地下停車場。在〃〃〃道路ヨリ出入
 口階段。最上段々端トシ。高架停車場。在〃〃〃道
 路ヨリ出入口階段。最下段。蹴込足元トス。
 但シ特種モノノ之ヲ圖示ス。

一 停車場出入口數

淡路橋	本所	心齋橋	難波	大國所	霞所	天王寺	南方	阿部野	西田邊	長居	我孫子
	四所	六所	五所	四所	二所	三所	二所	二所	二所	二所	二所

丙負擔區劃

南方、阿部野、西田邊ノ各停車場出入口ヲ中心トスル區劃

二

丁負擔區劃

長居、我孫子ノ各停車場出入口ヲ中心トスル區劃

第四條

受益者負擔總額ハ事業費ノ四分ノ一トス

第五條

各負擔區劃内ノ受益者負擔額ハ前條ノ受益者負擔總額ヲ其ノ區劃内ノ面積ト左ノ率トノ乘積ニ按分シテ之ヲ定ム

甲負擔區劃

十

乙負擔區劃

六

丙負擔區劃

五

丁負擔區劃

三

第六條

各受益者ノ負擔金額ハ左記各號ニ依リ之ヲ定ム

一、各負擔區劃ヲ利益ヲ受クル厚薄ニ依リ一箇又ハ數箇ノ地帯トシ各地帯ニ前條ノ負擔額

ヲ一定ノ率ニ依リ配分ス

一、各地帯ニ配分セラレタル負擔額ヲ土地ノ面積ニ比例シテ各受益者ニ配分ス

路及停車場出入口附近ノ道路ニ依リ

スヘシ

第七條

負擔金ハ其ノ負擔區劃ノ事業着手ノ日ノ現在ニ依リ受益者ヨリ之ヲ納付セシム

前項ノ事業着手ノ日ハ大阪市長之ヲ告示スヘシ

各受益者負擔金額ヲ決定シタルトキハ大阪市長之ヲ各受益者ニ通知スヘシ

各受益者ハ負擔金多額ノトキハ大阪市長ノ相當ト認ムル擔保ヲ提供シ利子ニ相當スル増負

擔金ヲ納付シ前項ノ決定通知ノ日ヨリ三年ヲ超エサル期間ニ於テ分割延納ヲ求ムルコトヲ

得

第八條

負擔金カ事業費精算額ニ依リ算出シタル各受益者ノ負擔金額ニ比シ超過スルトキハ之

ヲ還付シ不足スルトキハ之ヲ追徴ス但シ大阪市長ニ於テ大差ナシト認ムルトキハ此ノ限ニ

在ラス

第九條

高速度軌道ノ建設ニ要スル費用ヲ補足スル爲土地、物件、勞力又ハ金錢ヲ寄附シタル

者ニ對シテハ其ノ寄附額ノ範圍内ニ於テ負擔金ヲ減免スルコトヲ得

第十條

土地ノ形狀ニ依リ宅地トシテノ利用上斟酌スヘキ必要アリト認ムルトキハ負擔金ヲ減

目次番號

八

件名

停車場出入決定圖委員會議録

免スルコトヲ得

第十一條 本令ノ施行ニ關シ必要ナル事項ハ大阪市長之ヲ定ム

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第一部

知

<p>件名 高速度軌道建設受益者負擔規程改正方、件</p>	<p>市長 助役 加藤</p>	<p>昭和八年三月三日起案</p>
	<p>合議 水田部長 庶務課長 係主任 係員</p>	<p>電氣局長 起案 部長 庶務課長 係主任 係員 監查課長 係長 係員 事務課長 庶務課長 係長 係員 檢收係長 係員</p>

以外ノ事項ハ本局ニシテハ本局ノ事務人員及事務員ノ手ヲ要ス

第一案

電高業用第一一九

市長名

內務大臣宛

大阪都市計畫事業高速度軌道建設

受益者負擔規程改正方針

昭和五年四月內務省令第十三號大阪都市計畫
事業高速度軌道^{建設}受益者負擔規程別案ノ通
由改正相成度此段申請候也

電高業用第一一九

府知事宛

如子收

別紙大阪都市計畫事業高速度軌道建設
受益者負擔規程改正申請書提出致候條
至急由進達相煩度此段申請候也

一一三〇
一一三一

口、以外ノ無租地ノ地上權者、水小作人大阪市電氣局

大阪都市計畫專業高速度軌道建設受益者負擔ニ關スル件改正案

第一條 大阪市ハ都市計畫專業トシテ其ノ執行スヘキ高速度軌道建設ニ要スル費用ニ充ツル爲本令ノ定ムル所ニ依リ受益者ヲシテ費用ヲ負擔セシムヘシ

第二條 本令ニ於テ受益者ト稱スルハ大正九年內務省令第二十八號ノ規定ニ拘ラス第三條ノ負擔區劃内ニ在ル土地ニ付左ニ掲クル者ヲ謂フ

- 一、有租地ノ所有者、但シ賃借ノ目的タル土地ニ付テハ賃借者、十年^{（停車場出入口）}集着手前ニ設定セラレタル權利ノ存続期間、^{（停車場出入口）}集着手ノ日ヨリ之ヲ起算ス）ヨリ長キ期間ノ定メアル地上權、永小作權及賃借權ノ目的タル土地ニ付テハ地上權者、永小作人及賃借人
- 二、無租地ニ付左ニ掲クル者但シ一時的ノモノヲ除ク
 - イ、地租法第二條及地租法以外ノ法令ノ規定ニ依ル無租地、保安林及都市計畫法第三十三條ノ河岸地ヲ除ク）ノ本來ノ用途ヲ超ユルト認ムル方法ニ依リ使用ヲ爲シ又ハ其ノ權利ヲ設定シタル所有者及其ノ權利ヲ有スル者
 - ロ、イ以外ノ無租地ノ地上權者、永小作人及賃借人

正案

第三條 大正九年內務省令第二十八號ノ區劃ハ梅田、淀屋橋、本町、心齋橋、難波、大國町、天王寺公園、天王寺ノ各停車場ニ在リテハ停車場各出入口ノ中心ヨリ二百間以内、南方、阿倍野、西田邊、長居、我孫子ノ各停車場ニ在リテハ停車場各出入口ノ中心ヨリ四百間以内ノ地域トス但シ負擔區劃重複スルトキハ負擔區劃境界線ノ交叉點ヲ結フ直線ヲ以テ負擔區劃ノ境界トス

第四條 前條ノ區劃ハ之ヲ左ノ種別ニ分ツ

甲負擔區劃 梅田、淀屋橋、本町、心齋橋、難波ノ各停車場出入口ヲ中心トスル區劃

乙負擔區劃 大國町、天王寺公園、天王寺ノ各停車場出入口ヲ中心トスル區劃

丙負擔區劃 南方、阿倍野、西田邊ノ各停車場出入口ヲ中心トスル區劃

丁負擔區劃 長居、我孫子ノ各停車場出入口ヲ中心トスル區劃

第五條 受益者負擔總額ハ事業費ノ四分ノ一トス

第六條 各負擔區劃内ノ受益者負擔額ハ前條ノ受益者負擔總額ヲ其ノ區劃内ノ地積ト左ノ率トノ乘積ニ按分シテ之ヲ定ム

甲負擔區劃 十

乙負擔區劃 六

丙負擔區劃 五

丁負擔區劃 三

第七條 各受益者ノ負擔金額ハ左記各號ニ依リ之ヲ定ム

一 各負擔區劃ヲ利益ヲ受タル厚薄ニ依リ一箇又ハ數箇ノ地帯トシ各地帯ニ前條ノ負擔額ヲ一定ノ率ニ依リ配分ス

二 各地帯ニ配分セラレタル負擔額ヲ土地ノ地積ニ比例シテ各受益者ニ配分ス但シ主要道路及停車場出入口附近ノ道路ニ接スル土地ニ對シテハ道路ノ效用ノ程度及道路ニ接スル部分ノ長ニ應シ地帯ニ配分セラレタル負擔額ノ一部ヲ配分シ殘部ヲ地帯内ノ地積ニ比例シテ配分ス

前項第一號ノ地帯、率及同第二號但書ノ土地ノ區域、配分ノ比率ハ大阪市長之ヲ告示スヘシ

第八條 第二條ノ規定ニ依リ地上權者、永小作人又ハ賃借人ニ賦課スル場合ニ於テハ其ノ負擔金額ノ十分ノ八ヲ限度トシ之ヲ該土地ノ所有者ニ負擔セシムルコトヲ得

第九條 負擔金ハ其ノ負擔區劃ノ停車場出入口ニ着手

受益者ヨリ之ヲ納付セシム

第五條

前項ノ^{工事着手}着手ノ日ハ大阪市長之ヲ告示スヘシ

第一項ノ^{工事着手}着手ノ日ノ後ニ於テ負擔金ヲ課セラルヘキ土地ノ所有
有者、買權者^{地権者}、水小作人又ハ賃借人ニ異動アリタルトキハ新ニ其
ノ土地ノ當該權利ヲ取得シタル者ヨリ其ノ未納額（滞納額ヲ除ク）
ヲ納付セシム但シ舊受益者ニ於テ納付シタル場合ハ此ノ限りニ在
ラス
各受益者ノ負擔金額ヲ決定シタルトキハ大阪市長之ヲ各受益者ニ
通知スヘシ但シ前項ノ規定ニ依ル未納額ニ付テハ此ノ限りニ在ラ
ス

第十條 大阪市長ハ各受益者ヲシテ大阪市長ノ相當ト認ムル擔保ヲ提
供セシメ且利子ニ相當スル増負擔金ヲ納付セシメ前條第四項ノ決
定通知ノ日ヨリ七年ヲ越エサル期間ニ於テ負擔金ノ分割延納ヲナ
サシムルコトヲ得

第十一條 負擔金カ事業費精算額ニ依リ算出シタル各受益者ノ負擔金
額ニ比シ超過スルトキハ之ヲ還付シ不足スルトキハ之ヲ追徴ス
但シ大阪市長ニ於テ大蓋ナシト認ムルトキハ此ノ限りニ在ラス
第十二條 左ノ各號ノ一ニ該當スル場合ニ於テハ負擔金ヲ減免スルコ
トヲ得

- 一、高速度軌道ノ建設ニ要スル費用ヲ補足スルタメ土地、物件、勞力又ハ金銀ヲ寄附シタル者ニ對シテハ其ノ寄附額ノ範圍内トス
- 二、左ノ土地ニ付其ノ受益者ノ申請ニ依リ必要アリト認メタルトキ
 - イ、負擔區劃内ニ於ケル都市計畫事業用地及市街地建築物法第二十六條第二項ニ該當スル道路計畫用地
 - ロ、有租地ニシテ神社、寺廟、佛堂ノ境内地、教會所、説教所ノ構内地、私立學校用地免租ニ關スル法律第一條ニ掲タルモノ、用ニ供スル土地其ノ他公用又ハ公共ノ用ニ供スル土地
- ハ、土地ノ狀況ニ依リ市長ニ於テ必要アリト認ムル土地

第一項第一號ノ土地、物件並ニ勞力ノ價格ハ大阪市長之ヲ認定シ
第五條ノ事業費ニ算入ス

第十三條 本令ノ施行ニ關シ必要ナル事項ハ大阪市長之ヲ定ム
第十四條 本令ノ施行ノ際^{工事着手}着手セル停車場出入口工事ニ付テハ本令
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和五年內務省令第十三號ハ本令施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

新設
 大阪
 市
 計
 畫
 事
 業
 高
 速
 度
 軌
 道
 建
 設
 受
 益
 者
 負
 擔
 規
 程
 要
 旨
 改
 正
 案

大阪都市計畫事業高速度軌道建設受益者負擔規程要旨
新舊比較

改正案

一、負擔義務者ハ省令第二十八號ノ外無租地ヲ地租法第二條及地租法以外ノ法令ノ規定ニ依ル無租地ノ本來ノ用途ヲ超ユルト認ムル方法ニ依リ使用スル所有者、權利者（例軌道敷地上ノ百貨店等）トス（二一條）
 二、地上權者、水小作人又ハ賃借人ノ負擔スヘキ金額ノ十分ノ一ヲ限度トシ之ヲ該土地ノ所有權者ニ負擔セシム（第八條）
 三、停車場ノ建設ノ日ノ現在ノ受益者ニ負擔スルヲ原則トスルモ、建設ノ後土地ノ權利者ニ負擔アリタルト

現行規程

一、省令第二十八號ニ同シ

二、現行規程ニ無シ

三、事業着手ノ日ノ現在ノ受益者ノミニ負擔セシム（第七條第一項）

キハ當該權利ヲ取得シタル者
ヨリ未納負擔金ヲ徵收ス

(第九條)

四分納期間ヲ七年ニ延長シ分納

者ヨリ擔保ヲ徵シ且利子ニ相

當スル増負擔金ヲ徵スルコト

ヲ明定ス(第十條)

五負擔金減免ノ規定ヲ次ノ通り

擴張ス(第十二條)

三ノイ、都市計畫專業用地及

市街地建築物法第二

十六條第二項(同法

施行令第三十三條)

ニ該當スル道路計畫

用地

三ノロ、有租地タル神社、寺

祠、佛堂ノ境内地、

教會所、説教所ノ構

四分納期間三年(第七條第四項)

五

無シ

無シ

内地、私立學校用地

六、経過規定ヲ設テ(第十四條)

六、無シ

昭和五年四月九日

内務大臣 安 達 謙 藏

大阪都市計畫事業高速度軌道建設受益者負擔ニ關スル件

第一條 大阪市ハ都市計畫事業トシテ其ノ執行スヘキ高速度軌道建設ニ要スル費用ニ充ツル爲
本令ノ定ムル所ニ依リ受益者ヲシテ費用ヲ負擔セシムヘシ

第二條 大正九年内務省令第二十八號ノ區劃ハ梅田、淀屋橋、本町、心齋橋、難波、大國町、霞
町、天王寺ノ各停車場ニ在リテハ停車場各出入口ノ中心ヨリ二百間以内、南方、阿部野、
西田邊、長居、我孫子ノ各停車場ニ在リテハ停車場出入口ノ中心ヨリ四百間以内ノ地域ト
ス但シ負擔區劃重複スルトキハ負擔區劃境界線ノ交叉點ヲ結フ直線ヲ以テ負擔區劃ノ限界
トス

第三條 前條ノ區劃ハ之ヲ左ノ種別ニ分ツ

甲負擔區劃 梅田、淀屋橋、本町、心齋橋、難波ノ各停車場出入口ヲ中心トスル區劃
乙負擔區劃 大國町、霞町、天王寺ノ各停車場出入口ヲ中心トスル區劃

丙負擔區劃 南方、阿部野、西田邊ノ各停車場出入口ヲ中心トスル區劃

丁負擔區劃 長居、我孫子ノ各停車場出入口ヲ中心トスル區劃

第四條 受益者負擔總額ハ事業費ノ四分ノ一トス

第五條 各負擔區劃内ノ受益者負擔額ハ前條ノ受益者負擔總額ヲ其ノ區劃内ノ面積ト左ノ率トノ乗積ニ按分シテ之ヲ定ム

甲負擔區劃 十

乙負擔區劃 六

丙負擔區劃 五

丁負擔區劃 三

第六條 各受益者ノ負擔金額ハ左記各號ニ依リ之ヲ定ム

一、各負擔區劃ヲ利益ヲ受クル厚薄ニ依リ一箇又ハ數箇ノ地帶トシ各地帶ニ前條ノ負擔額ヲ一定ノ率ニ依リ配分ス

一、各地帶ニ配分セラレタル負擔額ヲ土地ノ面積ニ比例シテ各受益者ニ配分ス但シ主要道
路及停車場出入口附近ノ道路ニ按ズル土地ニ對シテハ前條ノ地帶ノ負擔額ノ率ニ依リ之ヲ定ム

スヘシ

第七條 負擔金ハ其ノ負擔區劃ノ事業着手ノ日ノ現在ニ依リ受益者ヨリ之ヲ納付セシム
前項ノ事業着手ノ日ハ大阪市長之ヲ告示スヘシ

各受益者負擔金額ヲ決定シタルトキハ大阪市長之ヲ各受益者ニ通知スヘシ

各受益者ハ負擔金多額ノトキハ大阪市長ノ相當ト認ムル擔保ヲ提供シ利子ニ相當スル増負
擔金ヲ納付シ前項ノ決定通知ノ日ヨリ三年ヲ超エサル期間ニ於テ分割延納ヲ求ムルコトヲ
得

第八條 負擔金カ事業費精算額ニ依リ算出シタル各受益者ノ負擔金額ニ比シ超過スルトキハ之
ヲ還付シ不足スルトキハ之ヲ追徴ス但シ大阪市長ニ於テ大差ナシト認ムルトキハ此ノ限ニ
在ラス

第九條 高速度軌道ノ建設ニ要スル費用ヲ補足スル爲土地、物件、勞力又ハ金錢ヲ寄附シタル
者ニ對シテハ其ノ寄附額ノ範圍内ニ於テ負擔金ヲ减免スルコトヲ得

第十條 土地ノ形狀ニ依リ宅地トシテノ利用上斟酌スヘキ必要アリト認ムルトキハ負擔金ヲ減

高業甲第一一九號上

年四月十五日

市長名

大阪府知事宛

大阪都市計畫事業高速度軌道建設

受益者負擔之件申改正ノ件

本月十五日付都第一五四號ヲ以テ御照會相成候

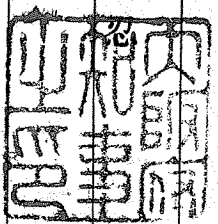
標記ノ件異議無之候條此故御回答候也

都第二五四號

昭和八年四月十五日

大阪府知事 縣

大阪市長殿



大阪都市計畫事業高速度軌道建設受益者負擔ニ關スル
件中改正ノ件依命通牒

内務次官ヨリ標記ノ件左ノ通改正致度旨ヲ以テ都市計畫法施行令第十條ノ規定ニ依ル
貴職ノ意見徵送方通牒有之候條右御意見承知致度候ニ付來ル四月二十五日迄ニ御回答
相成度

記

昭和五年四月内務省令第十三號大阪都市計畫事業高速度軌道建設受益者負擔ニ關スル件

中左ノ通改正ス

第七條第一項中「事業」ヲ「停車場出入口ノ工事」ニ同條第二項中「事業」ヲ「工事」ニ改ム

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和五年四月九日

内務大臣 安 達 謙 藏

大阪都市計畫事業高速度軌道建設受益者負擔ニ關スル件

第一條 大阪市ハ都市計畫事業トシテ其ノ執行スヘキ高速度軌道建設ニ要スル費用ニ充ツル爲
本令ノ定ムル所ニ依リ受益者ヲシテ費用ヲ負擔セシムヘシ

第二條 大正九年内務省令第二十八號ノ區劃ハ梅田、淀屋橋、本町、心濟橋、難波、大國町、霞
町、天王寺ノ各停車場ニ在リテハ停車場各出入口ノ中心ヨリ二百間以内、南方、阿部野、
西田邊、長居、我孫子ノ各停車場ニ在リテハ停車場出入口ノ中心ヨリ四百間以内ノ地域ト
ス但シ負擔區劃重複スルトキハ負擔區劃境界線ノ交叉點ヲ結フ直線ヲ以テ負擔區劃ノ限界
トス

第三條 前條ノ區劃ハ之ヲ左ノ種別ニ分ツ

- 甲負擔區劃 梅田、淀屋橋、本町、心齋橋、難波ノ各停車場出入口ヲ中心トスル區劃
- 乙負擔區劃 大國町、霞町、天王寺ノ各停車場出入口ヲ中心トスル區劃

丙負擔區劃 南方、阿部野、西田邊ノ各停車場出入口ヲ中心トスル區劃

丁負擔區劃 長居、我孫子ノ各停車場出入口ヲ中心トスル區劃

第四條 受益者負擔總額ハ事業費ノ四分ノ一トス

第五條 各負擔區劃内ノ受益者負擔額ハ前條ノ受益者負擔總額ヲ其ノ區劃内ノ面積ト左ノ率ト

ノ乘積ニ按分シテ之ヲ定ム

甲負擔區劃 十

乙負擔區劃 六

丙負擔區劃 五

丁負擔區劃 三

第六條 各受益者ノ負擔金額ハ左記各號ニ依リ之ヲ定ム

一、各負擔區劃ヲ利益ヲ受クル厚薄ニ依リ一箇又ハ數箇ノ地帶トシ各地帶ニ前條ノ負擔額ヲ一定ノ率ニ依リ配分ス

二、各地帶ニ配分セラレタル負擔額ヲ土地ノ面積ニ比例シテ各受益者ニ配分ス但シ主要道

スヘシ

第七條 負擔金ハ其ノ負擔區劃ノ事業着手ノ日ノ現在ニ依リ受益者ヨリ之ヲ納付セシム

前項ノ事業着手ノ日ハ大阪市長之ヲ告示スヘシ

各受益者負擔金額ヲ決定シタルトキハ大阪市長之ヲ各受益者ニ通知スヘシ

各受益者ハ負擔金多額ノトキハ大阪市長ノ相當ト認ムル擔保ヲ提供シ利子ニ相當スル増負擔金ヲ納付シ前項ノ決定通知ノ日ヨリ三年ヲ超エサル期間ニ於テ分割延納ヲ求ムルコトヲ得

第八條 負擔金カ事業費精算額ニ依リ算出シタル各受益者ノ負擔金額ニ比シ超過スルトキハ之ヲ還付シ不足スルトキハ之ヲ追徴ス但シ大阪市長ニ於テ大差ナシト認ムルトキハ此ノ限ニ在ラス

第九條 高速度軌道ノ建設ニ要スル費用ヲ補足スル爲土地、物件、勞力又ハ金錢ヲ寄附シタル者ニ對シテハ其ノ寄附額ノ範圍内ニ於テ負擔金ヲ減免スルコトヲ得

第十條 土地ノ形狀ニ依リ宅地トシテノ利用上斟酌スヘキ必要アリト認ムルトキハ負擔金ヲ減

免スルコトヲ得

第十一條 本令ノ施行ニ關シ必要ナル事項ハ大阪市長之ヲ定ム

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

議事目録

議第八五號

昭和八年四月二十六日可決

一 大阪都市計畫事業高速度軌道建設受益者負擔關件
改正件

報第四七號

一 委員異動報告

議第八五號

内務省阪都第二二號

都市計畫大阪地方委員會

昭和五年四月内務省令第十三號大阪都市計畫事業
業高速度軌道建設受益者負擔ニ關スル件中左ノ
通改正セムトス

右都市計畫法施行令第十條ノ規定ニ依リ其ノ會
ノ審議ニ付ス

昭和八年四月十九日

内務大臣男爵 山本達雄

記昭和五年四月内務省令第十三號大阪都市計畫事業高速軌道建設受益者負擔ニ關スル件中左ノ
通改正ス

第七條第一項中「事業」ヲ「停車場出入口ノ工事」ニ、同條第二項中「事業」ヲ「工事」ニ改ム

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

目次番號

113

件名

高速度軌道建設受益者負擔金
徵收年續件

六月二十六日決

月

日施行

淨書

校合

編綴簿

昭和十一年五月八日起案

高速度軌道建設部長

業務課長徵收係長

係員

電氣局長

合議

部長會計課長

係長

係員

部長 主計課長 核算係長

係員

監査課長 係長

係員

庶務課長 係長

係員

件名

高速度軌道建設受益者負擔金徵收手續件

昭和五年四月內務省令第十三號 受益者負擔金徵收取扱手續別案、通決定 下下

案

書在弘祖口說本處長年以

受益者負擔金徵收取取手續

半

受益者負擔金徴収取扱手續

一、負擔區劃圖作成

受益者負擔區劃及各種停車場出入口ハ有令第一條、内規第一條及各種停車場設計圖ニ基キ高速度軌道路線ヲ縮尺ニ萬分一及三千分一、市圖ニ作圖シ
 本地下停車場八箇所高架停車場五箇所ニ夫々各出入口ヲ記入シ梅田、淀屋橋、本町、心齋橋、難波、大國町、霞町、天王寺、各種停車場ニ在リテハ停車場各出入口ノ中心ヨリ二百間、南方、阿倍野、西田辺、長府、我孫子ノ各種停車場ニ在リテハ四百間、負擔區劃線ヲ記入シ各種負擔區劃ノ地形ヲ觀察ス

二、負擔區劃實況踏査

前項負擔區劃内、河川、道路、土地、状況、建物稠密度^密、程度其他ニ亙リ現場ノ實況ヲ踏査ス

三、土地臺帳調査

負擔區劃内、賦課地調査ニ付テハ内規第一條、因リ第一項作圖ニ據テ



シ區劃線外ニ亙ル適當箇所迄、土地ヲ關係稅務署土地臺帳基
 キ町名、地番、等級、地目、面積、地價（貸賃價格）所有者住所氏名等ヲ
 土地台帳調査用紙ニ轉記入シ台帳附屬ノ字限地圖ヲモ轉寫シ所有者住
 所ハ更ニ關係區役所稅務係保管ノ名寄帳ト照合スルモノトス

四、調査票作成

前項ニ依リ調査シタル土地ハ受益者負擔調査票甲種用紙備該欄ニ筆
 一票トシテ記入スルモノトス

五、面積計算法

面積ハ三角、圓、扇形、缺漏法ニ依リ算定スルモノトス

亦有租地及無租地面積概算

各負擔區劃内ノ有租地及無租地面積ハ左ノ要項ニ依リ概算スルモノトス

（一）一町全ク負擔區劃内ニ在ル町ニ對シテハ土地台帳寫本ニ基キ有租面積
 ヲ集計ス

（二）負擔區劃線ニ跨ル町ニ對シテハ

一、負擔區劃線内ニ在リテ又區劃線ニ跨ラサル各筆中ノ有租面積ヲ集計ス

二、負擔區劃線ニ跨ル各筆ハ區劃内ノ部分ヲ圖上分割算定シ坪數決
 定、後土地台帳寫本ニ基キ有租地ヲ分類集計ス

（三）現在無租地ハ土地台帳寫本ニ基キ集計シ都市計畫路線土地區劃整
 理、公園計畫、変廢所新設、其他無租地ニ変更、計畫アルモノハ其程
 度ヲ考察シ算定ニ斟酌スルモノトス

六、負擔區劃ノ負擔額平均坪當負擔金及徵收豫定額算定

事業費決定、上者令第四條第五條ニ基キ各負擔區劃ノ負擔額並ニ平
 均坪當負擔金ヲ算定シ之ニ有効坪數（有租地）ヲ乘シ負擔金徵收豫定額
 ヲ算定スルモノトス

八、收入年度別ニ譯表作成

前項ニ依リ算定スル負擔額ヲ基準トシ事業實施豫定ニ據ル負擔金

並ニ利子ニ相當スル場負擔金ヲ推算シテ收入年度別内譯表ヲ作成シ事
業費充當額ト公債元利支研充當額ヲ算定スルモノトス
凡負擔區劃守員測

負擔區劃ノ測量ハ工事關係ニ基キ順次測量スルモノトス
一、測點設置

測點ノ設置ハ土木部測量係ノ設ケタル道路中心石ニ依ル但シ中心石ナキ
場合ハ適當ノ箇所ニ杭ヲナシ之ヲ測點トス

二、方位角及距離實測並成果表

方位角及距離ノ實測ハ土木部測量係保管ノ方位角及距離實測
表ニ依ル其ノ實測表ノ無キモノニ付ハ杭ヲ測點ヲ基トシテ方位角及
距離ヲ定ム

前項ノ方位角及距離ヲ用ヒテ者則シ經緯距ヲ計算シ作圖前ノ成果表ヲ作

手續ヲ繰返スモノトス

二、文距測量

文距測量ハ測點ヲ結ビタル測線ニ基キ之ヲナスモノトス

道路境界線不明ノ場合ニ於テハ關係管理者ノ立會ノ上實測スルモノトス

三、原圖縮尺ノ限度

受益者負擔金徵收原圖ハ負擔區劃半徑ニ百間ノモノハ縮尺亦百分ノ一、半
徑四百間ノモノハ縮尺千ニ百分ノ一トス

四、原圖作成

第十一項ニ於テ計算セル各測點ノ合經距合緯距ニ依リテ縮尺ニ應スル尺
度ニテ各測點ヲ原圖ニ記入シタル後第十一項ニ依リ實測セル文距測量ノ
結果ヲ記入スルモノトス

五、停車場各出入口中心點記入

停車場各出入口ノ中心點ハ内規第一條ニ依リ停車場各出入口設計圖ニ

基キ原圖ニ記入スルモノトス

一、負擔區劃線地帯線記入

前項ニ依リ停車場出入口中心點ヲ記入セル負擔區劃ハ省令第三條ニ明

示スル半^徑ニ依リ區劃線ヲ原圖ニ記入シ尚之レカ各地帯區劃ハ内規第三條

ニ基キ夫々原圖ニ記入スルモノトス

二、負擔區劃並各地帯面積算定

負擔區劃並各地帯面積算定ハ前項ニ依リ之ヲナスモノトス

三、負擔區劃内ノ各地帯配分額並平均坪當負擔金算定

第七項ニ依リ算定セル負擔區劃ノ負擔額ヲ地帯配分率ト各地帯面積

トノ乘積ニ按分シテ各地帯負擔額並平均坪當負擔金ヲ算定ス

四、負擔區劃線地帯線跨ル土地ノ立會測量

負擔區劃線地帯線跨ル土地ハ利害關係人ノ立會ヲ亦ノ疆界線ヲ決定

面積測定ノ上原圖ニ記入面積ハ按分計算ヲナスモノトス但シ土木部徵收係

作圖ノ道路受益者負擔金徵收原圖ニシテ亦負擔區劃ニ該當スルモノ

アルトキハ立會測量ヲ有界スルコトアルヘシ

五、間口立會測量

主要道路及停車場出入口附近ノ道路ニ接スル土地ノ間口長ハ土地台帳ニ

登録ナキモノニ限リ土木部測量係保管ノ道路圖ヲ参照シテ立會

測量ノ上之ヲ決定原圖ニ記入ス但シ第三項但書ハ本項ニ準用ス

六、無租地調査

負擔區劃内ニ在ル土地ニシテ地租法第三條、大正八年四月法律第三十八

號等ニ掲クル無租地ニ該當スルモノヲ關係官公署ノ台帳並附屬圖

面ニ依リ原圖ニ記入スルモノトス

七、町名町界ヲ原圖ニ記入

負擔區劃内ノ町名町界ハ土木部駐地係保管ノ圖面ニ依リ原圖ニ記

入ス

三、認定道路調査

負檐區劃内、認定道路ハ土木部地理係ニツキ調査スルモノトス
有租地認定道路敷受益者負檐關係

負檐區劃内、有租地認定道路敷ニ對スル負檐金ハ控除ノ取扱ヲナスモノトス

五、停車場出入口ノ工事着手ノ日ハ告示

負檐區劃ノ停車場出入口ノ工事着手ノ日ハ有令第ニ條第ニ項ニ依リ左案ノ通リ告示スルモノトス

案

大阪市告示第

号

都市計畫法第廿條第ニ項及昭和五年四月内務省令第十三号大阪京

都市計畫事業高速度軌道建設受益者負檐ニ關スル件第ニ條第ニ項ニ依リ大阪市高速度軌道

停車場出入口ノ工事着手ノ日ハ告示スルモノトス

昭和 年 月 日

案

市長 名

府知事 報告

例文ノ通リ

四、負檐區劃内賦課地再調査

前項負檐區劃内賦課地ニ關シテハ停車場出入口ノ工事着手日現在依リ必要事項ヲ再調査ス

三、地番別賦課坪數決定

前項依リ地番面積ノ原圖ニ割込記入シ賦課坪數ヲ決定ス

六、間口割及坪割ノ計集

間口割及坪割ノ計集ハ内規第ニ條ニ基キ各地帯内於ケル主要道路及第一地帯内ノ停車場出入口附近ノ道路ニ接スル土地ノ間口延

長ヲ調査シ以規第十條ヨリ算定スルモノトス
 三、調査票甲第補正賦課坪數及間口延長記入
 第四項ニ依ル受益者負擔調査票甲第ヲ第二十項調査事項ト照合
 補正ニタル後地帯別賦課坪數及間口延長ヲ原圖ヨリ轉記入シ之度
 益者負擔金徵收台帳トス
 三、負擔義務者

前項徵收台帳登録者ヲ以テ當該負擔區劃ノ負擔義務者トス
 三、地帯、率、區域、配分比率ノ告示
 省令第十條第三項ヨリ左記ノ通り之ヲ告示スルモノトス

大政市告示第 號

都市計畫法第十條第二項及昭和五年四月內務省令第十三號第十條ニ依リ大政都市計畫事業高度速度軌道 負擔區劃ノ受益

者負擔ノ關シ其ノ地帯、地帯配分率及主要道路停車場出入口附近ノ道路ニ接スル土地ノ區域、間口配分比率ヲ左ノ通り定ム
 昭和 年 月 日

市長 名

一、負擔區劃

地帯	地域及地帯配分率	率	間口配分區域及率	率
第一地帯	停車場各出入口ノ中心ヨリ五間以内ノ地域	四	主要道路及停車場出入口附近ノ道路ニ接スル土地ノ區域	率
第二地帯	第一地帯ノ地域界ヨリ外方ハ五間以内ノ地域	三	何々線道路沿自何何何目何番地至何何何目何番地	額來!
第三地帯	第二地帯ノ地域界ヨリ外方ハ五間以内ノ地域	二		
第四地帯	第三地帯ノ地域界ヨリ外方ハ五間以内ノ地域	一		

一、負擔區劃

地帯	地域及地帯配分率	間口配分區域及率			
		主要道路及停車場出入口附近 道路に接スル土地區域			率
第一地帯	停車場者出入口中心ヨリ 百間以内、地域	四	何々線道路沿自何町丁目何番地 至何町丁目何番地	地帯負擔 額不	
第二地帯	第一地帯、地域界ヨリ外方へ 百間以内、地域	三			
第三地帯	第二地帯、地域界ヨリ外方へ 百間以内、地域	二			
第四地帯	第三地帯、地域界ヨリ外方へ 百間以内、地域	一			

果

府知事報告

例文、通り

若示案添付参考書

負擔區劃負擔額配分、概算

地帯	地帯配分率	地帯金額	間口及面積配分率	間口延長	間口又ハ面積金額	負擔率
第一地帯	四					

地帯	第一地帯	第二地帯	第三地帯	第四地帯	合計
第一地帯	一				
第二地帯		二			
第三地帯			三		
第四地帯				四	
合計					

三、豫若

受益者負擔金額決定前負擔義務者ニ對シ左案、通り豫告スルモ

ト又

豫若 果

昭和 年 月 日

大阪市電氣局

叙

高速度軌道受益者負擔金額課ニ關スル豫若

大阪都市計畫事業高速度軌道 負擔區劃以、受益者負擔金額區

賦課ノ等ニ有之候ハ并賦課額ハ大体ニ於テ左記程度ニモ下見込居候有
ハ豫メ了知方御希望向モ可有之ト思料シ別紙内務省令申開係事項
披露及本市告示相添ハ豫告候也

記

賦課率(概算)

第一地带 間口一間ニ付 面積一坪ニ付 円 円

第二地带 " " " " 円 円

第三地带 " " " " " " " "

第四地带 " " " " " " " "

備考

- 一、尚賦課方法ニ關シテハ左記事項御参照相成度爲念申添候
- 一、内務省令第十三條ノ賦課ノ爲メ區劃ハ停車場各出入口ノ中心ヨリ二百間以內ノ地域トス (省令披露参照ノコト)
- 二、地带ノ地帯配分率及主要道路ノ停車場出入口内ノ道路ノ地帯
- 三、土地ノ區域間口配分比率ハ別紙本市告示参照ノコト
- 三、内務省令第十三條第十條第一項第一號ノ面積ハ前記停車場出入口ノ工事着手日ノ工事着手日ノ現在ニ於テ稅務者ノ台帳ニ登録セラレタル坪數ニ依ル
- 四、賦課ノ内務省令第十三條第七條ニ依リ停車場出入口ノ工事着手日即チ昭和 年 月 日 (昭和 年 月 日) 現在ノ土地所有者カ負擔義務者ナリ

五、賦課額ノ計算方法

(例) 第一地带内ニ在ル主要道路ニ接スル間口十間、面積百坪ノ土地
ナルトキ八間口負擔金 円、面積負擔金 円、計金 円
ヲ負擔スルカ如シ

注意

受益者負擔金ニ關スル詳細ハ電氣局臨時高速鐵道建設

部業務課ニツキ承合セラレタシ

三、義務者ノ負擔額決定

前各項ニ基ク計算ニ依リ算定シタル間口一間ノ面積ノ坪當ヲ徵收台帳課率

欄ニ記入、各筆名地帯毎ニ計算シ義務者ノ負擔額ヲ定ム

三、義務者名寄集計及負擔金調定

前項ニ依リ決定シタル負擔額ヲ受益者負擔金集計表ニ名寄記入調定^ス庸農ノ裁^ス度^ス

三、徵收整理簿登録

調定ニ基キ徵收台帳ヨリ必要事項ヲ徵收整理簿ニ轉記ス

三、告知書作成並送達

前各項ニ依リ受益者負擔金額決定シタルヲ以テ納額告知書ヲ作成シ

之ヲ負擔義務者ニ送達スルモノトス、但シ左記各果ノ書類ヲ添付ス

昭和 年 月 日

市長 名

殿

大阪都市計畫事業高速度軌道

負擔區劃受益者負擔金ニ

關シ都市計畫法第百條第ニ項及昭和五年四月四日條者令第十三號ニ依ル

貴殿御負擔金額別紙納額告知書記載ニ通り決定致候條御了知ノ上左

記納付期限内ニ御納付相成度此段及告知候也

納付期限 昭和 年 月 日

區而賦課ニ關シテハ左記事項御参照相成度申添候

一、負擔ノ目的タル土地ニ付テハ負擔者、停車場出入口ノ主事着手ノ日即チ

昭和 年 月 日ヨリ起算シ十年ヨリ長キ期間ノ定アル地上權、水小

作權及賃借權ノ目的タル土地ニ付テハ地上權者、水小作人及賃借人於

テ負擔スヘキ指定アルヲ以テ右ニ該當スル場合ハ本告知書更ス

一金

但高速度軌道

負擔區劃受益者負擔金

分納金	納付期限
第一期	昭和 年 月 日
第二期	"
第三期	"
第四期	"
第五期	"
第六期	"

一、右分納延納擔保トシテ左記證券ヲ提供ス

(證券名)

二、負擔金分納延納ニ付テハ指定納付期限ノ翌ヨリ起算シ未納金百円ニ

付日歩一銭十厘四毛ノ利率ニ相當スル増員擔金ヲ各分納延納期限内ニ

一、負擔金及増員擔金ヲ各納付期限内ニ納付セサルトキハ擔保物件ヲ屬ルセ

テ未納員擔金及増員擔金並其屬分ニ要スル費用ニ充當相成ルトモ

異議ナキモノトス

一、市長ニ於テ必要ト認ルル場合ハ何時ニテモ更ニ擔保ヲ増徴セラレ或ハ分

割延納ヲ取消サルモ異議ナキモノトス

右分割延納御承認相成度此段出願候也

昭和 年 月 日

住所

負擔義務者

大阪市長 殿

三、分納締切、分納調定

所定ノ期日ニ締切ヲナシ願書ニ番號ヲ附シ之ヲ徵收台帳相當棟ノ整理番

辨、同次、分納額及増負擔金等ヲ夫々計算、記入調定、
前項ノ手續ヲ經タル後、分納額、
者ニ送付スルモノトス

三八、擔保品取扱

擔保物件ハ分納額書ト照合シ徵收台帳相當欄ニ夫々記入、上主務課長
認印、納付書ヲ發行交付シ直ニ該擔保品ヲ會計課ニ納付セシムルモノ
トス

擔保物件納付アリタルトキハ領收済報告書ヲ受ケ之ニ基キ台帳ニ納付
年月日ヲ記入ス

四〇、分納ノ帳簿整理

分納未裁書ニ基キ分納整理簿ニ夫々記入、上徵收台帳分納整理欄ニ着
記入整理スルモノトス

四一、分納告知書作成並送付

前項ノ手續ヲ經タル後、分納調定ニ對スル分納告知書ヲ作成シ之ヲ各分
者ニ送付スルモノトス

四二、擔保品ノ返付、交換及増徴

(一) 負擔金完納後ニ於ケル擔保物件ノ返付ハ還付請求書(分割延納額書
ト同一ノ印章押捺)ヲ提出セシメ之ノ上部欄外ニ「返付」ト朱書シ
裁ヲ經徵收台帳整理、上會計課ニ送付スルモノトス

(二) 擔保物件ノ交換及返付ハ負擔金ノ完納ニ至ル迄之レヲ認メタル原則ト
スルモ償還其他止ムヲ得サル事由ニヨリ交換又ハ一部返付ヲ要ス場
合並増徴ヲ要スルトキハ前條ニ依リ裁ヲ經左記ノ通取扱フモノトス

交換、一部返付及増徴ヲ要スルトキハ擔保物件全部ノ還付請求書提
出セシメ上部欄外ニ「交換」「一部返付」又ハ「増徴」ト朱書シ前條ト同一ノ
手續ヲ經タル上全擔保物件ノ納付書ヲ添付シ會計課ニ送付スルモノトス

四三、擔保物件利札下渡

擔保物件ニ對スル利札ヲ受領セムトスルトキハ利札請求書ヲ提出セシメ

之レヲ徴収台帳ト照合記入ノ上會計課ニ送付スルモノトス
留、負擔金即納、不納帳簿整理

徴収台帳、徴收整理簿、不納整理簿等ハ會計課收入清報者書基
キ夫々整理スルモノトス

四五、負擔金納付督促

負擔金、不納負擔金並増員擔金ヲ納期內ニ完納ナサシムル様僚員ヲシ
テ督促ニ從事セシムルモノトス

納期內ニ完納セサルモノニ對シテハ其顛末ヲ負擔金督促票ニ記載シ更ニ
督促ノ方法ヲ講スルモノトス

四六、寄附ニ對スル負擔金ノ減免
滞納者ニ關シテハ滞納整理簿ニヨリ整理スルモノトス

高速度軌道ノ建設ニ要スル費用ヲ補足スル爲、土地物
ヲ寄附シタル者ニ對シテハ天々寄附收受ノ手續ヲナシタル上其寄附額ノ
範圍內ニ於テ尙ホ其額ノ總之レヲ減免ラサスモノトス

四七、土地ノ形状ニ依ル負擔金ノ減免

土地ノ形状ニ依リ宅地トシテ利用上斟酌スヘキ必要アル場合ハ實際ノ状況
調査ノ上尙長ノ裁量經負擔金ヲ減免スルモノトス

四八、滞納處分

滞納處分ニ關シテハ都市計畫法第三十四條ニ依リ國稅徴收法滞納處
分ノ例ニ依ルモノトス

四九、擔保ノ處分

不納負擔金及増員擔金ヲ不納納付期日迄ニ完納セザルトキハ擔保トシテ
提供セシメタル有價證券ヲ競賣法ノ規定ニ基キ處分ヲナシ負擔金及
増員擔金ニ充當スルモノトス尙不足アル場合ハ其ノ不足額ニ對シ滞納
處分ノ例ニ依リ更ニ徴收スルモノトス

五〇、公課配當講求

刑

大田市制 罰則 罰金 罰則 罰金 罰則

納額告知書發行後負擔金完納ニ至ル迄負擔義務者ノ動産不動産ノ
 競賣開始アルモ量リ難キヨリ豫メ納係區役所稅務係ニ競賣開始次
 定ニ對スル債權催告書謄本送達方ノ依頼狀ヲ發シ置キ事件發生ノ都
 度必ス通知ヲ受ケ直ニ區裁判所ニ於テ物件ノ負擔事項ヲ調査シ債權
 納係(賦課金アル分)アルモノニ對シ即時公課配當請示書ヲ區裁判所ニ
 提出シ置クモトス尚之レカ配當金受領方ニ納シテハ市制第九十四條第
 三項ニ依リ配當金受領ニ納スル委任狀ノ交付ヲ受ケ市長臨時代理吏員
 ヲシテ之ヲ受領セシム

五、負擔金收入月報

負擔金收入月報ヲ作成シ市長ニ報告スルモノトス

大

大田市制 罰則 罰金 罰則 罰金 罰則

丙負擔區劃 南方、阿部野、西田邊ノ各停車場出入口ヲ中心トスル區劃

二

丁負擔區劃 長居、我孫子ノ各停車場出入口ヲ中心トスル區劃

第四條 受益者負擔總額ハ事業費ノ四分ノ一トス

第五條 各負擔區劃内ノ受益者負擔額ハ前條ノ受益者負擔總額ヲ其ノ區劃内ノ面積ト左ノ率トノ乘積ニ按分シテ之ヲ定ム

甲負擔區劃 十

乙負擔區劃 六

丙負擔區劃 五

丁負擔區劃 三

第六條 各受益者ノ負擔金額ハ左記各號ニ依リ之ヲ定ム

一、各負擔區劃ヲ利益ヲ受クル厚薄ニ依リ一箇又ハ數箇ノ地帶トシ各地帶ニ前條ノ負擔額ヲ一定ノ率ニ依リ配分ス

二、各地帶ニ配分セラレタル負擔額ヲ土地ノ面積ニ比例シテ各受益者ニ配分ス但シ主要道路及停車場出入口附近ノ道路ニ接スル土地ニ對シテハ道路ノ效用ノ程度及道路ニ接ス

前項第一號ノ地帶、率及同第二號但書ノ土地ノ區域、配分ノ比率ハ大阪市長之公告ニ依リ之ヲ定ム

第七條 負擔金ハ其ノ負擔區劃ノ事業着手ノ日ノ現在ニ依リ受益者ヨリ之ヲ納付セシム

前項ノ事業着手ノ日ハ大阪市長之ヲ告示スヘシ

各受益者負擔金額ヲ決定シタルトキハ大阪市長之ヲ各受益者ニ通知スヘシ

各受益者ハ負擔金多額ノトキハ大阪市長ノ相當ト認ムル擔保ヲ提供シ利子ニ相當スル増負擔金ヲ納付シ前項ノ決定通知ノ日ヨリ三年ヲ超エサル期間ニ於テ分割延納ヲ求ムルコトヲ得

第八條 負擔金カ事業費精算額ニ依リ算出シタル各受益者ノ負擔金額ニ比シ超過スルトキハ之ヲ還付シ不足スルトキハ之ヲ追徴ス但シ大阪市長ニ於テ大差ナシト認ムルトキハ此ノ限ニ在ラス

第九條 高速度軌道ノ建設ニ要スル費用ヲ補足スル爲土地、物件、勞力又ハ金錢ヲ寄附シタル者ニ對シテハ其ノ寄附額ノ範圍内ニ於テ負擔金ヲ減免スルコトヲ得

第十條 土地ノ形狀ニ依リ宅地トシテノ利用上斟酌スヘキ必要アリト認ムルトキハ負擔金ヲ減

免スルコトヲ得

第十一條 本令ノ施行ニ關シ必要ナル事項ハ大阪市長之ヲ定ム

附 則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

高速度軌道建設受益者負擔金徵收取扱内規

第一條 停車場出入口ハ地下停車場ニ在リテハ道路ヨリノ出入口階段ノ最上段段端トシ、高架停車場ニ在リテハ道路ヨリノ出入口階段ノ最下段段端迄元トス。但シ特種ノモノハ之ヲ圖示ス

第二條 省令（昭和五年四月内務省令第十三號）第四條ニ於ケル事業費ハ建設費（都市計畫事業費分擔金ヲ除ク）ニ豫備費ヲ加算シタルモノトス

第三條 省令第六條第一號ノ各負擔區劃ハ之ヲ左ノ四箇地帯ニ區分ス

第一地帯 甲及乙ノ各負擔區劃ニ在リテハ各停車場出入口ノ中心ヨリ五拾間以内丙及丁ノ各負擔區劃ニ在リテハ各停車場出入口ノ中心ヨリ百間以内ノ地域

第二地帯 第一地帯ノ地域界ヨリ外方へ甲及乙ノ各負擔區劃ニ在リテハ五拾間以内丙及丁ノ各負擔區劃ニ在リテハ百間以内ノ地域

第三地帯 第二地帯ノ地域界ヨリ外方へ甲及乙ノ各負擔區劃ニ在リテハ五拾間以内丙及丁ノ各負擔區劃ニ在リテハ百間以内ノ地域

第四地帯

第三地帯ノ地域界ヨリ外方へ甲及乙ノ各負擔區劃ニ在リテハ五拾間

第四條 各地帯ノ負擔額ハ當該負擔區劃ノ負擔額ヲ各地帯ノ面積ト左ノ地帯配分率ト

ノ乘積ニ按分シテ之ヲ定ム

第一地帯

第二地帯

第三地帯

第四地帯

第五條

省令第六條ノ主要道路トハ負擔區劃内ノ高速度軌道敷設道路及幅員六間以上

ノ道路ニシテ其ノ負擔區劃内ノ高速度軌道敷設道路ト交會スル道路トス

停車場出入口附近ノ道路トハ第一地帯内ノ高速度軌道敷設道路ト交會スル幅員四

間以上ノ道路トス

前二項ニツキ特種ノモノハ其都度決定スルモノトス

第六條

省令第六條第二號ノ主要道路及停車場出入口附近ノ道路ニ接スル土地ノ每一

間開口負擔額ハ甲及乙負擔區劃ニ在リテハ每一坪面積負擔額ノ二倍、丙及丁負擔區劃

ニ在リテハ一、五倍トス

前項ノ割合ニヨリ算出シタル各地帯間口負擔總額ヲ各地帯配分額ニテ除シ萬分比ニテ

第七條

賦課地ノ面積ハ土地臺帳登錄ノ面積ニ依ル、但負擔區劃線地帶線ニ跨ル土地ノ面

積ハ實測ニヨリ土地臺帳登錄ノ面積ニ按分ス

主要道路及停車場出入口附近ノ道路ニ接スル土地ノ間口延長ハ土地臺帳ニ登録ナキモ

第八條

負擔金ノ分割延納ヲ求ムトスル者ハ負擔金額決定通知ヲ受ケタル日ヨリ拾五日

以内ニ第 號様式ニ依リ市長ニ出願セシム

第九條

負擔金ノ分割延納ヲナス場合ニ於ケル擔保ハ日本政府發行國債及公債證券(但

外國ニ於テ發行セルモノヲ除ク)東京、大阪、京都、神戸、横濱、名古屋各市發行ノ

市公債證券、勸業債券(大券)、興業債券、拓殖債券、大阪農工債券トス

前項有價證券ノ見積價格ハ時價ノ九割トス但シ大阪市公債證券ニ對シテハ其ノ額面

額トス

擔保物件ノ價騰著シク低下シタルトキハ更ニ擔保ヲ増徴ス

第十條 負擔金ノ分納延納ヲナス場合ニ於テハ日歩一錢六厘四毛ニ相當スル増負擔金ヲ徵收ス但シ日歩ニ付キ市長ニ於テ必要ト認ムルトキハ之ヲ増減スルコトヲ得

第十一條 負擔金ヲ分納延納スル場合ハ之カ金額決定通知ノ日ヨリ三年ヲ超エサル期間ニ於テ一ケ年ニ付一回宛ニ分納スルモノトス
但シ時宜ニヨリ之カ回数ヲ増減スルコトヲ得

第十二條 負擔金、分納負擔金及増負擔金ノ納付期限ハ納額告知書發行ノ日ヨリ三十日以内トス

高速度軌道建設受益者負擔金徵收取扱
内規改正件